

令和8年度

特定非営利活動法人

久留米市介護福祉サービス事業者協議会

# 総 会

---



令和8年5月23日



令和8年度  
特定非営利活動法人  
久留米市介護福祉サービス事業者協議会

《議事内容》

1. 令和7年度事業報告・各部会事業報告 ……P1～2
2. 令和7年度会計報告及び監査報告 ……P3～4
3. 令和8年度事業計画 ……P5
4. 令和8年度予算案 ……P6
5. 各部会事業報告・事業計画・委員名簿  
介護支援専門員部会 ……P8～9  
訪問介護部会 ……P10～11  
福祉用具部会 ……P12～13  
訪問看護部会 ……P14～15  
障害者部会 ……P16～17  
小規模多機能部会 ……P18～19  
グループホーム部会 ……P20～21  
通所サービス部会 ……P22～23  
施設部会 ……P24～25  
有料老人ホーム部会 ……P26～27  
ソーシャルワーカー部会 ……P28～29  
こども部会 ……P30～31
6. 理事・監事 ……P7

# 特定非営利活動法人 久留米市介護福祉サービス事業者協議会 令和7年度 協議会事業報告(全体)

当協議会は、久留米市及び久留米市近郊の（介護保険サービス、障害者福祉サービス）事業者のネットワークを構築し、情報を収集・発信し、ケアマネジメント及び提供サービスの質の向上を図るために、研修等の事業を実施しています。行政機関、関係する医療機関等とのネットワーク構築も進めています。また、久留米市からの委託を受け地域における介護保険サービス及び障害者福祉サービスの質の向上にかかわる事業を実施しています。令和7年度は、次のような事業を行いました。

- |   |               |
|---|---------------|
| 1. 令和7年度 定期総会                           | 令和7年5月24日（土）  |
| 2. 久留米市地域介護予防活動支援事業<br>「よかよか介護ボランティア事業」 | 通年            |
| 3. 久留米市家族介護支援事業「家族介護教室」                 | 令和7年9月～令和8年3月 |
| 4. 介護サービス事業者支援事業                        | 通年            |
| 5. 介護の魅力発信（就労マッチング）業務                   | 通年            |
| 6. 介護サービス相談員派遣事業業務                      | 通年            |
| 7. 久留米市介護分野就労支援事業                       | 通年            |
| 8. 久留米市重症心身障害児・者地域生活支援事業                | 通年            |
| 9. 介護福祉士実務者研修（通信課程）<br>介護福祉士国家試験直前対策講座  | 令和7年7月～12月    |
| 10. 各部会の活動、合同研修会 等                      | 通年            |

以上

## 実施事業の概要

### 1. 地域介護予防活動支援事業「よかよか介護ボランティア事業」(久留米市長寿支援課委託事業)

65歳以上の方の社会参加、生きがいきづくり及び健康づくりを支援し、介護予防の推進を図るとともに地域の介護施設等での高齢者の活動を奨励、支援を行っています。

### 2. 家族介護支援事業「プロに学ぶ家族のための介護講座」(久留米市長寿支援課委託事業)

ご家族を介護する上で知っておきたい基本的な知識や技術を学べる家族介護教室を開催しました。

#### 負担が少ない介護方法

介助する際の身体の使い方 (参加者数13名)

#### 認知症の基礎知識

認知症の基礎知識、関わり方など (参加者数14名)

#### 自宅で安心して暮らせる環境づくり

住環境整備、福祉用具の活用法など (参加者数10名)

#### 体調管理につながる清潔保持の工夫

日常生活における清潔保持の工夫について (参加者数16名)

#### 健康維持増進のための口腔ケア

高齢者の心身の特徴についての理解、口腔ケアの方法と効果について (参加者数14名)

#### 家族介護に伴うストレスへの対応

介護が必要になったときの対応、ストレスによる症状の改善方法など (参加者数14名)

#### 排泄ケアのポイント

排泄の基礎知識、おむつの選び方についてなど (参加者数19名)

#### こころと体に寄り添う食事

栄養管理と調理法の工夫、「食」を通じたコミュニケーションについて (参加者数16名)

### 3. 介護サービス事業者支援事業(久留米市介護保険課委託事業)

新入職員研修 ・コミュニケーションとセルフケアについて (参加者数 6名)

中堅職員研修 ・災害に強い地域づくり事業所が地域と共につくるBCP (参加者数 200名)

認知症ケアスタッフ研修 ・基礎編～認知症の基礎知識と治療・ケア・対応法～(参加者数24名)

### 4. 介護の魅力発信(就労マッチング)業務(久留米市介護保険課委託事業)

介護や福祉の仕事の魅力ややりがいについて、動画配信サイト等を活用し情報発信しています。また、将来のキャリアとして介護職への関心を持ってもらうべく地域の高校を訪問し講義を行いました。

訪問した高校：久留米学園高校 久留米商業高校 筑水高校 祐誠高校 久留米高等技術専門学校

### 5. 介護サービス相談員派遣事業(久留米市介護保険課委託事業)

介護保険サービス事業所に相談員を派遣し福祉サービスの質向上を目的としたヒアリングを行っています。

### 6. 介護分野就労支援事業(久留米市生活支援課委託事業)

市生活保護受給者に対し生活援助従事者研修及び介護職員初任者研修の資格を取得させ、主に市内の介護保険サービス事業所等における支援対象者の就労促進、介護福祉分野での雇用促進を図る事業です。令和7年度は13名の方が資格を取得、継続して就労支援を行っています。

### 7. 重症心身障害児・者地域生活支援事業(久留米市障害者福祉課委託事業)

痰の吸引や経管栄養などの医療的措置(医療的ケア)が必要な障害児・者の方の地域生活支援に必要な相談支援、各種研修会、関係機関との情報共有を目的とした各種会議を実施しています。

### 8. 介護福祉士実務者研修・介護福祉士国家試験直前対策講座

地域における介護サービスの質の向上、介護福祉士の資格取得を目的に介護福祉士実務者研修を実施しました(19名修了)。また、介護福祉士国家試験の受験予定者を対象に直前対策講座を実施しました。

特定非営利活動法人 久留米市介護福祉サービス事業者協議会  
令和7年度 会計報告

収入 ￥22,903,848  
支出 ￥22,740,249



収入		支出	
前期繰越金	¥2,472,577	介護分野就労支援事業 (久留米市委託)	¥3,410,000
法人会員会費(200件)	¥3,735,000	地域介護予防活動支援事業「よかよ か介護ボランティア事業」(久留米市委託)	¥3,909,400
個人会員会費(17件)	¥51,000	重症心身障害児・者地域生活支援 事業(久留米市委託)	¥1,063,260
特別会員会費(3件)	¥45,000	家族介護支援事業「家族介護教室」 (久留米市委託)	¥970,970
賛助会員会費(9件)	¥90,000	介護サービス事業者支援事業 (久留米市委託)	¥1,188,000
介護分野就労支援事業 (久留米市委託)	¥3,410,000	介護の魅力発信事業 (久留米市委託)	¥650,210
地域介護予防活動支援事業「よかよ か介護ボランティア事業」(久留米市委託)	¥3,909,400	介護サービス相談員派遣事業 (久留米市委託)	¥3,463,900
重症心身障害児・者地域生活支援 事業(久留米市委託)	¥1,063,260	介護分野就労支援事業	¥1,705,000
家族介護支援事業「家族介護教室」 (久留米市委託)	¥970,970	介護福祉士実務者研修支出	¥2,222,951
介護サービス事業者支援事業 (久留米市委託)	¥1,188,000	健康フェスタ事業	¥390,724
介護の魅力発信事業 (久留米市委託)	¥650,210	委託事業外事務局運営費	
介護サービス相談員派遣事業 (久留米市委託)	¥3,463,900	事務局人件費	¥1,194,245
介護分野就労支援事業	¥1,705,000	研修・会議費	¥865,913
介護福祉士実務者研修収入	¥2,123,590	賃借料	¥472,604
健康フェスタ協賛金収入	¥290,000	消耗品費他	¥825,747
雑収入(研修会参加費 他)	¥205,497	雑費	¥407,325
受取利息	¥3,021	次期繰越金	¥2,636,176
合計	¥25,376,425	合計	¥25,376,425

上記のとおり相違ありません  
特定非営利活動法人  
久留米市介護福祉サービス事業者協議会  
理事長 重永 啓輔

# 監査報告書

令和8年 4月 20日

特定非営利活動法人  
久留米市介護福祉サービス事業者協議会  
理事長 重永 啓輔 殿

監事 四ヶ所 十郎   
監事 高永 啓輔 

私達は、特定非営利活動法人久留米市介護福祉サービス事業者協議会の令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度に関して、事業執行の状況及び事業支出決算状況について監査を実施した。

監査の結果、事業報告書・決算報告書・活動報告書・決算付属証憑・明細書等すべて合致し適正であることを認める。

以上

## 令和8年度 協議会事業計画(案)

実施月	内 容
5月	定期総会・記念講演・懇親会
7月～12月	介護福祉士実務者研修（通信課程）、介護福祉士国家試験直前対策講座
11月	健康フェスタ（仮称）
R9年1月頃	介護分野合同面談会
通年	介護分野就労支援事業（久留米市委託）
通年	介護の魅力発信（就労マッチング）業務（久留米市委託）
通年	地域介護予防活動支援事業「よかよか介護ボランティア事業」（久留米市委託）
通年	重症心身障害児・者地域生活支援事業（久留米市委託）
通年	介護サービス事業者支援事業（久留米市委託） ※各部会研修／認知症ケアスタッフ研修／新入・中堅職員研修 等
通年	家族介護支援事業「家族介護教室」（久留米市委託）
未定	会員親睦行事（仮）

### ●令和8年度 その他の活動予定～

#### 全体研修

- ・BCPについて ※7月頃
- ・ハラスメント ※8月頃
- ・感染症について ※10月頃
- ・虐待防止について ※11月頃
- ・ユマニチュード等 認知症ケアについて ※12月頃
- ・ストレスケアについて ※2月頃
- ・人材育成・定着事業 ※10月～12月頃 等

#### その他

- ・職業紹介事業の運営
- ・海外人材定着支援事業（教育 育成）
- ・指導者育成研修（実務者研修 等）
- ・自然災害や感染症への対応についての検討
- ・施設見学、インターンシップ受け入れ体制の整備
- ・関係機関との連携体制の構築（地域包括支援センター、医師会 他） 等

特定非営利活動法人 久留米市介護福祉サービス事業者協議会  
令和8年度 予算案(仮)

収入		支出	
前期繰越金	¥2,636,176	総会費用	¥600,000
法人会員会費(200件)	¥3,735,000	介護分野就労支援事業 (久留米市委託)	¥3,410,000
個人会員会費(13件)	¥39,000	地域介護予防活動支援事業「よかよ か介護ボランティア事業」(久留米市委託)	¥3,930,000
特別会員会費(3件)	¥45,000	重症心身障害児・者地域生活支援事 業(久留米市委託)	¥1,063,260
賛助会員会費(13件)	¥130,000	家族介護支援事業「家族介護教室」 (久留米市委託)	¥970,970
介護分野就労支援事業 (久留米市委託)	¥3,410,000	介護サービス事業者支援事業 (久留米市委託)	¥1,188,000
地域介護予防活動支援事業「よかよ か介護ボランティア事業」(久留米市委託)	¥3,930,000	介護の魅力発信事業 (久留米市委託)	¥1,800,000
重症心身障害児・者地域生活支援 事業(久留米市委託)	¥1,063,260	介護分野就労支援事業(介護職員初 任者研修)(久留米市委託)	¥1,705,000
家族介護支援事業「家族介護教室」 (久留米市委託)	¥970,970	介護福祉士実務者研修	¥1,800,000
介護サービス事業者支援事業 (久留米市委託)	¥1,188,000	健康フェスタ事業	¥300,000
介護の魅力発信事業 (久留米市委託)	¥1,800,000	海外人材資格取得等定着支援事業	¥800,000
介護分野就労支援事業(介護職員 初任者研修)(久留米市委託)	¥1,705,000	事務費	¥3,700,000
介護福祉士実務者研修	¥2,100,000	予備費	¥2,785,176
健康フェスタ協賛金収入	¥300,000		
海外人材資格取得等定着支援事業	¥1,000,000		
合計	¥24,052,406	合計	¥24,052,406

## 令和8年度 役員名簿（案）

理 事 長	シゲナガ ケイスケ 重永 啓輔	株式会社さくら苑	
副 理 事 長	タカダ ユウヤ 高田 裕矢	一般社団法人あかときの道	
理 事	ヤマダ タカノリ 山田 孝典	独立行政法人地域医療機能推進機構 JCHO久留米総合病院附属居宅介護支援センター	
	☆	ミヤハラ ユミコ 宮原 由美子	有限会社アルブ
	☆	ヤマグチ キクコ 山口 菊子	有限会社アルブ
	☆	ハマダ ルミ 濱田 留美	医療法人社団 久英会 訪問看護ステーション ゆのそ
	☆	オカ ヒロユキ 岡 宏行	社会福祉法人景福会 桜花台園
	☆	ホリエ モモコ 堀江 桃子	いちょうの杜 グループ
	☆	タカヤマ カズノリ 高山 和規	合同会社ロールクリエイト
	☆	クワジマ トシアキ 桑島 俊明	株式会社TASUKIリハビリサービス
	☆	ヨシナガ タダノリ 良永 忠則	社会福祉法人 屏山福祉会 特別養護老人ホーム 山翠園
	☆	トクナガ タカオ 徳永 崇生	有限会社徳栄会 住宅型有料老人ホームこころ式番館
	☆	ナカノ シゲヒロ 中野 繁広	社会医療法人天神会 新古賀病院
	☆	イシバシ コウタ 石橋 広大	株式会社cocot
	☆	ムラオカ タツヤ 村岡 達也	一般社団法人 久留米医師会
	☆	ヒラシマ ノリチカ 平島 範親	久留米市老人福祉施設協議会
	監 事	トミナガ コウタロウ 富永 孝太郎	青翠法律事務所
		シカショ ジュウロウ 四ヶ所 十郎	四ヶ所十郎税理士事務所
	事 務 局 長	ヨシナガ ミサコ 吉永 美佐子	医療法人 楠病院

☆新理事

合計19名

## 令和7年度 介護支援専門員部会 事業報告

令和7年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
4月			
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	ホテルニュープラザ久留米	36名
6月			
7月			
8月	定期研修『カスタマーハラスメントへの対応と防止について』	えーるピア久留米301・302	
9月			
10月			
11月	定期研修『認知症予防カフェとケアマネジャーとの相互連携』	えーるピア久留米301・302	27名
12月			
翌年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
1月	定期研修『障害者福祉サービスを学ぼう』	えーるピア久留米301・302	31名
2月			
3月			

### 【1年間の事業報告】

令和7年度は対面形式の研修会を3回にわたって企画、実施しました。それぞれに多くの介護支援専門員にご参加頂き、資質の向上に少しでもお役に立てたのではないかと自負しています。

令和8年度も昨年度同様、介護支援専門員の皆様にとって資質の向上に繋がるよう、研修の企画、開催をはじめとする取り組みを推進して参ります。

## 令和8年度 介護支援専門員部会 事業計画

### 運営方針

高齢者とその家族が介護の必要な状態になっても、安心して在宅での生活を継続できるよう、行政、医療、地域包括支援センター、その他関係機関との連携を図ります。また地域資源を活用しつつ、各サービス事業者とも協力し、自立支援に向けたケアプランを作成できるよう、介護支援専門員の資質の向上を目的として活動を行います。

令和8年		10月	
4月		11月	定期研修会
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	12月	
6月		翌年	
7月	定期研修会	1月	
8月		2月	定期研修会
9月		3月	

### 今年度の活動

介護支援専門員部会では、今後も地域の介護支援専門員にとって資質の向上に役立つよう、原則として対面形式にて研修を企画し、開催します。できるだけ多くの皆様にご参加頂けるよう、介護保険制度にとどまらない幅広い分野にわたる内容となるような研修に努めます。

## 令和8年度 介護支援専門員部会 委員名簿

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ヤマダ タカヲ 山田 孝典	JCHO久留米総合病院附属居宅介護支援センター
副部会長	アカガワ 赤川 ゆかり	かぶとやまケアプランサービス
	ナカムラ ユウコ 中村 祐子	天神ケアプランサービス
委 員	ヒラシマ シズカ 平嶋 静香	奏でるケアプランセンター
	ニシダ チヨカ 西田 千代香	いきいきりハビリケアプランサービス
	クボタ ミユキ 久保田 幸	聖マリアケアプランサービス
	アサダ ユカコ 浅田 由佳子	ケアプラン ありす
	モリタ シンイチ 森田 真一	ケアプランセンターとくりん久留米

☆新委員

合計 8名

## 令和7年度 訪問介護部会 事業報告

令和7年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
4月			
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	ホテルニュープラザ久留米	
6月			
7月			
8月	交流会	炭火酒蔵 喜多 久留米	7名
9月			
10月			
11月			
12月			
翌年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
1月	合同面談会	久留米高等技術専門校	26法人
2月			
3月			

### 【1年間の事業報告】

交流会を通して、他事業所との顔の見える関係の構築を少しずつ進めることが出来ました。

## 令和 8 年度 訪問介護部会 事業計画

### 運営方針

久留米市内の事業所のサービスの質・技術・知識の向上を図ることができる体制を作り、サービス提供責任者・訪問介護員のスキルアップ、利用者様の満足度の向上を目指します。また、研修会や部会活動を通して、他事業所との繋がりができ、相談や情報交換、意見交換ができるような部会を運営していきます。

令和 8年		10月	研修会
4月		11月	
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	12月	
6月		翌年	
7月	交流会	1月	
8月		2月	
9月		3月	

### 今年度の活動

地域全体でのサービスの質向上を目的として、交流会・部会研修の開催を行っていききたい。

## 令和 8 年度 訪問介護部会 委員名簿

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ミヤハラ ユミコ 宮原 由美子	有限会社アルブ
副部会長 ☆	エビスモト ケイスケ 蛭子本 圭佑	アップルハート久留米南ケアセンター
委 員	ナジマ マサオ 南島 政雄	ヘルパーステーション千歳
	センジュウ ユウスケ 千住 祐介	聖マリアヘルパーステーション

☆新委員

合計 4名

## 令和7年度 福祉用具部会 事業報告

令和7年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
4月	定例会 4/17	えーるピア久留米205	16名
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	ホテルニュープラザ久留米	
6月			
7月	部会役員会 7/15	九州ホームケア	
8月	定例会 8/7	えーるピア久留米205	17名
9月	AI・ICT活用セミナー 9/12	久留米シティプラザ 中会議室	40名
10月			
11月			
12月	定例会 12/4	えーるピア久留米205	12名
翌年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
1月			
2月	定例会 2/10	えーるピア久留米205	14名
3月	現場と組織を守る『カスハラ・セクハラ』 対策講演会	久留米ビジネスプラザ	
	定例会3/18	えーるピア久留米205	19名

### 【1年間の事業報告】

今年度は、今仕事で困っていることや興味のある内容(AI、カスハラセクハラ)で研修ができ、仕事に生かせるものとなりました。また、3月の定例会には介護保険課の方をお呼びし、様々な意見や質問をいただきながら質疑応答ができました。

## 令和 8 年度 福祉用具部会 事業計画

### 運営方針

研修会や意見交換会を通じ情報交換を行い、資質向上を目指し、用具部会及び他部会関連事業所と連携を図りながら、利用者様・ご家族様への適切な住環境整備ができるような活動運営を行う。

令和 8年		10月	
4月		11月	健康フェスタ／福祉用具展示
5月	定期総会・記念講演会・懇親会 部会役員会	12月	定例会
6月	定例会	翌年	
7月		1月	
8月		2月	
9月	定例会	3月	定例会

### 今年度の活動

- ・他部会との合同研修
- ・福祉用具の商品勉強会や住環境整備のための研修会
- ・事例検討会

## 令和 8 年度 福祉用具部会 委員名簿

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ヤマグチ キクコ 山口 菊子	有限会社アルブ
副部会長	リュウ コウタロウ 龍 浩太郎	西日本介護サービス株式会社
委 員	エブエ タカハ 江副 隆謙	有限会社アルブ
	イイダ カズユキ 飯田 和行	九州ホームケアサービス株式会社
	コガ ヌウイチロウ 古賀 由一郎	ダスキンヘルスレント久留米ステーション

☆新委員

合計 5名

## 令和 7 年度 訪問看護部会 事業報告

令和7年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
4月	4/11 委員会	えーるピア久留米	6名
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	ホテルニュープラザ久留米	
6月	6/13 委員会	えーるピア久留米	8名
7月	7/18 研修会	えーるピア久留米	37名
8月	8/8 委員会	えーるピア久留米	6名
9月			
10月	10/10 委員会	えーるピア久留米	9名
11月	11/14 研修会	えーるピア久留米	30名
12月	12/12 委員会	ワイン食堂アバンティ・モロフジ	9名
翌年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
1月			
2月	2/13 委員会	えーるピア久留米	9名
3月			

### 【1年間の事業報告】

2か月に1度委員会を行い、それぞれの訪問看護事業所の活動状況について情報共有や研修会の準備等を行いました。

今年研修会は7月に訪問看護ステーションReaf久留米の認定看護師の村尾様に精神科訪問看護の実際について11月に訪問看護ステーションReaf久留米の認定看護師の村尾様に精神科看護の事例についての研修会を行いました。

# 令和8年度 訪問看護部会 事業計画

## 運営方針

久留米市における訪問看護ステーション及び地域の関連事業との連携・連動に取り組み訪問看護の質の向上・技術の向上・利用者様の満足度の向上を高めていく。

令和8年		10月	委員会
4月	委員会	11月	研修会
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	12月	委員会
6月	委員会	翌年	
7月	研修会	1月	
8月	委員会	2月	委員会
9月		3月	

## 今年度の活動

\*委員会:理事会の報告・意見交換・研修会の企画運営等を目的として開催しています。

開催日時:第2金曜日 18:30～

開催場所:えーるピア久留米

\*研修会:開催日時:第3金曜日 19:00～

開催場所:えーるピア久留米

\*研修会:前年度のアンケート結果や部会メンバーで話し合いを行い、BCPやカスハラ研修を行ってはどうかと意見があがり、講師選定などを行う予定。

# 令和8年度 訪問看護部会 委員名簿

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ハマダ ルミ 濱田 留美	訪問看護ステーション ゆのそ
副部会長	コガ 古賀 さとみ	聖マリア訪問看護ステーション
☆	タカノ サトル 高野 悟	訪問看護ステーション Reafくるめ
委 員	オハラ ナオミ 小原 尚美	訪問看護ステーション「くるめ」
	ニシジマ フジヨ 西嶋 富士代	訪問看護 ひびき
	トミヤス トモコ 富安 智子	訪問看護ステーション スイ
☆	カタオカ マリコ 片岡 真理子	在宅看護 ぷらす
	オガタ ハツミ 尾瀨 初水	アップルハート訪問看護ステーション久留米南
	ノガミ ユウコ 野上 裕子	国際医療福祉大学

☆新委員

合計 9名

## 令和7年度 障害者部会 事業報告

令和7年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
4月			
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	ホテルニュープラザ久留米	
6月			
7月			
8月	自閉スペクトラム症を理解するために「何が違うのか」を知ろう～ニューロダイバシティの視点～ 野間 康美先生	えーるピア久留米	36名
9月	自閉スペクトラム症を持つ人々のユニーク学習スタイル～行動の理由を知る～ 野間 康美先生	えーるピア久留米	58名
10月			
11月	自閉スペクトラム症を持つ人々への支援～学習スタイルに合わせた配慮～ 野間 康美先生	えーるピア久留米	46名
12月			
翌年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
1月			
2月	医療型療育と児童思春期治療の実際～子供の生きづらさを防ぐ支援とは～ 梶原 眞理先生・廣松 愛先生	えーるピア久留米	42名
3月			

### 【1年間の事業報告】

- ・研修会を4回開催しています。
- ・委員間で定期会議を月に1回程度実施しています。(対面、Zoom)

## 令和 8 年度 障害者部会 事業計画

### 運営方針

年間計画に基づいて障害の基礎理解や支援方法についての勉強会・研修会を行い、サービスの質の向上を図ります。また、法改正や制度改正等についての勉強会・研修会を行い、事業所としてのサービス提供体制の整備を図ります。

関係事業所や関係機関との連携により、事業所一人ひとりの意識向上を図り、安心して利用者主体のサービス利用に応えられるように部会活動を運営します。

令和 8年		10月	
4月		11月	
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	12月	
6月		翌年	
7月		1月	研修会(事例検討を予定)
8月	研修会(事例検討を予定)	2月	
9月		3月	

### 今年度の活動

- ①研修会開催:事例検討、グループワークを年2回程度実施。
- ②定期的な委員会:理事会や生活支援協議会等の報告、研修会の企画運営を目的として開催。  
また、次年度に向け、部会の運営方針について検討を行います。

## 令和 8 年度 障害者部会 委員名簿

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	タカヤマ カズノリ 高山 和規	就労継続支援B型いなほ
委 員	カノウ コ 加藤 さよ子	ソーシャルワーク事務所 なないろの風
	ウラカワ ナオト 浦川 直人	出会いの場ポレポレ
	ヒガシマチ エイジ 東町 英治	ウェルフェアマリア

☆新委員

合計 4名

## 令和7年度 小規模多機能部会 事業報告

令和7年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
4月			
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	ホテルニュープラザ久留米	
6月			
7月			
8月	事例検討会 (2事例に対してのグループワーク)	えーるピア久留米	37名
9月			
10月	口腔ケアの重要性 講師: 歯科衛生士 天本 千照氏	えーるピア久留米	24名
11月			
12月			
翌年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
1月	人材確保について 講師: ABC株式会社 アニル氏	えーるピア久留米	18名
2月			
3月	安全運転講習 あなたと周りの方々の人生を守る 自動車事故のリスクと対策 講師: 東京海上日動火災保険株式会社 福岡支店久留米支社 池端 抄太氏	えーるピア久留米	27名

### 【1年間の事業報告】

(8月) 意見交換会を開催、グループワークにて意見交換を行いました。

(10月) 口腔ケアの重要性を歯科衛生士を招いての講演を行いました。

- ・歯周病が全身に与える影響
- ・口腔ケア・仕上げ磨きの重要性
- ・義歯・ブリッジの取り扱い方
- ・口腔・栄養スクリーニング加算

普段何気なく行っている口腔ケアで、義歯の扱い方や口腔ケアのポイントを習得することができました。

(1月) 人材確保の1つのツールとして特定技能に関する、事前の準備、流れ、費用面、5年以内の離職率などの話をして頂いた。

(3月) 小規模多機能の運転業務は通院介助、通い時の送迎や自宅への訪問など毎日のように組み込まれています。運転業務中に発生する事故へのリスクを学び、日頃から危険予測をした運転をする事が重要であると学ぶことができた。

## 令和 8 年度 小規模多機能部会 事業計画

### 運営方針

部会活動を通して、技術や知識の習得・他事業所との交流を深め、各事業所間および職種との連携を強化しながら質の向上を図れるよう運営していく。

令和 8年		10月	相談支援員との意見交換会
4月		11月	
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	12月	外部講師研修(認知症など)
6月	ケアプラン連動システム活用について (案)	翌年	
7月		1月	
8月	事例検討会	2月	外部講師研修(医療的研修)
9月		3月	

### 今年度の活動

1年間通して約2か月に1回計5回の研修会を開催したいと考えています。小規模多機能の特異性を生かし、サービスの質を高められるように研修会を行いたいと思います。

また、来年度は他部会との共同研修を考案、開催し、多様なニーズに対するサービス提供が適正に行えるよう努めていきたいと考えています。

介護保険サービスのみならず、障害サービスを知ることで共生社会への足掛かりにしたいと思い、相談支援員との意見交換会の開催を予定したいと思います。

## 令和 8 年度 小規模多機能部会 委員名簿

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	オカ ヒロユキ 岡 宏行	桜花台園
委 員  ☆	タナカ ヨウヘイ 田中 洋平	小規模多機能 じゅうれん
	イデタ タマキ 出田 玉貴	アップルハート やわらぎ久留米
	ハスオ トモコ 蓮尾 知子	看護小規模多機能型居宅介護 ゆのそピア
	モリ ヒサユキ 森 寿幸	悠ホーム
	キムラ サヤカ 木村 彩	小規模多機能ホームくましろ八重亀館
	ヤマムロ アキラ 山室 晶	小規模多機能サービスいちょうの杜山川

☆新委員

合計 7名

## 令和7年度 グループホーム部会 事業報告

令和7年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
4月			
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	ホテルニュープラザ久留米	
6月			
7月			
8月			
9月	AI・ICT活用による介護現場セミナー	久留米シティプラザ	40名
10月			
11月	BCP実践研修	久留米シティプラザ	37名
12月			
翌年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
1月	認知症ケアスタッフ研修 五感を使ってストレスを乗り越ろう	久留米シティプラザ	31名
2月			
3月			

### 【1年間の事業報告】

五感を使って使ってストレスを乗り越ろう タッピングタッチケアの研修会を開催。  
スタッフ同士、ご利用者にもすべての人に対応できるストレスケア。実践的な研修会を開催することができました。

## 令和 8 年度 グループホーム部会 事業計画

### 運営方針

これからの地域密着型サービス事業所に求められる役割を見据え、知識・技術・質の向上を目指す。働き方や地域との連携など、これから変わりゆく社会に応じたグループホームづくりを事業所同士が一緒に学び、考える場となるように努める。

令和 8年		10月	
4月		11月	カラダ活性化フェスタ
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	12月	
6月		翌年	
7月	研修会	1月	
8月		2月	研修会
9月		3月	

### 今年度の活動

今年度より全体研修を柱に研修会を企画予定。

全体研修としては

BCP、ハラスメント、認知症ケア、虐待防止研修、感染症対策研修、ストレスケア。

部会としても研修企画予定。

## 令和 8 年度 グループホーム部会 委員名簿

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ホリエ モモコ 堀江 桃子	グループホームいちょうの杜
副部会長	ハシグチ ヤスシ 橋口 康	グループホーム陽だまり
委 員	カネヤス ミツ 兼安 美和	グループホームくましろ
	カバシマ ケイシ 椛島 啓志	グループホームじゅうれん
	マルヤマ タカコ 丸山 貴子	グループホームこころ

☆新委員

合計 5名

## 令和7年度 通所サービス部会 事業報告

令和7年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
4月			
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	ホテルニュープラザ久留米	
6月			
7月	第1回研修会 全部会合同意見交換会	寛永通宝	59名
8月			
9月	第2回研修会 久留米市 新・総合事業対応 口腔ケア加算算定要件研修	通信	230名
10月			
11月			
12月			
翌年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
1月			
2月			
3月	第3回研修会 久留米市 新・総合事業対応 口腔ケア加算算定要件研修	通信	287名

### 【1年間の事業報告】

令和7年度は、新型コロナウイルス感染症5類移行から相応の時間が経過し、巷では、アフターコロナの日常を取り戻した状況にはなりましたが、医療機関や介護系施設、そして私たち通所サービスでは、スタッフはもとより利用者様やそのご家族様にもコロナの罹患が発生したり、インフルエンザの猛威に苛まれたりと、なかなか風当たりは落ち着きを見せず、引き続き大変な環境が続いています。

しかしながら、そのような環境下においても、私たちを求めてくれる利用者様のために、どうすれば自分たちの研鑽を高められるのかを考え、口腔ケア加算の定期研修をはじめ、希薄になってしまった他の多くの事業者との交流会も開催することができ本当良かったと思っております。

次年度につきましては、できる限り対面での研修を企画していきたいと考えており、外部講師による講演会の開催を検討しております。さらに、引き続き、事業所を越えて懇親や交流できる場も作っていききたいと考えております。

皆様のお役に立てる内容をご提供できるよう取り組んでいきます。

# 令和 8 年度 通所サービス部会 事業計画

## 運営方針

久留米市において高齢者及びその家族が安心して、必要な介護サービスの提供を受けられるように、各通所系サービス事業者がその力量を発揮できる環境づくり及び誰もが住み慣れた地域に安心して暮らせる社会づくりの実現を目指す為に、事業者間及び他職種との連携を強化すると共に、部会員の資質向上を図るべく部会活動を運営する。

令和 8年		10月	口腔ケア加算対応研修(定期分)
4月		11月	
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	12月	外部講師講演会
6月		翌年	
7月	職員の資質向上のための意見交換会	1月	資質向上研修
8月		2月	
9月		3月	口腔ケア加算対応研修(定期分)

## 今年度の活動

- |   |  |
|---|--|
| <p>① 研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部講師講演会</li> <li>・口腔ケア加算対応研修<br/>久留米市 新・総合事業口腔ケア加算口腔スクリーニング加算算定における定期研修(年2回)</li> <li>・職員の資質向上のための意見交換会</li> <li>・資質向上研修</li> </ul> | <p>② 合同研修会(久留米市の委託事業)への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会 市民公開講座等</li> </ul> <p>③ 意見交換会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会員情報交換(近隣の市町村への参加呼びかけ)</li> </ul> <p>④ 関連サービス事業者との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会総会への参画</li> <li>・講演会への参画</li> <li>・協議会親睦会への参画</li> </ul> |
|---|--|

# 令和 8 年度 通所サービス部会 委員名簿

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	クワジマ トシアキ 桑島 俊明	株式会社TASUKIリハビリサービス
副部会長	カワカミ アツシ 川上 篤志	いきいき安武デイサービスセンター
委 員	タカダ ヌウヤ 高田 裕矢	一般社団法人あかときの道
	モリ ヤスタカ 森 靖貴	久留米総合病院附属介護老人保健施設
	カネコ タカシ 金子 貴志	くすデイケアセンター
	ホリタ コウタロウ 堀田 洸太郎	ほのぼのデイサービスセンター
	トヨフク タカフミ 豊福 峻史	ヒカリテラス “デルソルオレンジ”
	ササブチ フミヒコ 笹渕 史彦	デイサービスメゾンマリア
	☆ ナラオ アヤ 檜尾 彩	デイサービスくましろ

☆新委員

合計 9名

## 令和7年度 施設部会 事業報告

令和7年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
4月			
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	ホテルニュープラザ久留米	
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月			
翌年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
1月			
2月	合同研修『中堅・リーダーのための接遇 マナー指導と実践スキル研修』 施設部会委員交流会	久留米ビジネスプラザ	31名
3月			

### 【1年間の事業報告】

久留米市介護福祉サービス事業者協議会施設部会の令和7年度の研修は接遇研修の一件のみであったが、2月に実施した研修には30名を超える参加申し込みがあり、内容も充実していたことから、会員施設のニーズに合致した内容であったのではと考えられる。一方で、年間を通じた研修機会としては十分とは言えず、次年度はより計画的な研修体制の構築が求められる。対面形式を基本としつつ、従来の枠にとられない柔軟な企画を進め、法定研修の充実や実務に直結する内容を強化することで、施設職員の専門性向上につながる研修を展開していきたい。今後は施設のニーズを丁寧に把握し、より効果的な年間研修計画を展開したい。

## 令和 8 年度 施設部会 事業計画

### 運営方針

昨年度においても、新型コロナウイルス・インフルエンザをはじめとした感染症は入居者様・利用者様への影響が大きく、各会員施設様におかれましては、皆様の生活と健康を守るため日々ご尽力されたことと拝察いたします。令和8年度においても、この状況を踏まえつつ、会員施設様の安定した運営に資する研修の実施を基本方針としてまいります。法定研修をはじめとした必須の学びをより充実させるとともに、現場の実務に即した内容を取り入れ、会員施設様からのご要望に応えられるよう、引き続き精力的に活動していきます。

令和 8年		10月	
4月	施設部会 委員交流会	11月	部会交流会
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	12月	
6月	リスクマネジメント研修	翌年	
7月		1月	
8月		2月	
9月	身体拘束研修	3月	接遇研修

### 今年度の活動

前年度までは接遇研修やアンガーマネジメント研修など、法定研修にとらわれない多様なプログラムを提供してきたが、新年度はその取り組みをさらに発展させる。各法人・事業所が実施する研修の質を一層高めることを目的に、高い視点に立った実践的な研修を企画・実施する予定である。現場の課題に即した内容を取り入れ、職員の専門性向上と組織全体のサービス品質の向上を図ることを目的とした施設研修の立案を目指す。

## 令和 8 年度 施設部会 委員名簿

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ヨシナガ タダノ 良永 忠則	特別養護老人ホーム 山翠園
副部会長	ハヤシダ トモフミ 林田 智史	JCHO 久留米総合病院附属介護老人保健施設
委 員	エシマ カズタカ 江嶋 一貴	特別養護老人ホームひじり園

☆新委員

合計 3名

## 令和7年度 有料老人ホーム部会 事業報告

令和7年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
4月			
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	ホテルニュープラザ久留米	
6月			
7月	施設見学会・懇親会	こがケアアベニュー宮ノ陣	14名
8月			
9月			
10月			
11月	施設見学会・懇親会	いちょうの杜山川	15名
12月			
翌年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
1月			
2月			
3月	意見交換会	鍋居酒屋ぼんぼり	23名

### 【1年間の事業報告】

7月と11月に施設見学会を実施した。回数を重ねるごとに参加人数も増加し、活発な情報交換や質疑応答が行われていた。

3月には各有料施設の併設サービス事業所の方も含めた情報交換会を実施した。行政の動向を踏まえつつ、今後の有料老人ホーム運営をより良いものにしていく為の関係性構築やお互い顔の見える関係が築けた機会となった。

## 令和 8 年度 有料老人ホーム部会 事業計画

### 運営方針

近年、介護付や住宅型、サービス付き高齢者向け住宅など有料老人ホームが多様化し、サービスの質の向上が課題と成っており、当部会では利用者が安心して暮らせる住まいづくり、快適な生活が営める場の提供を目指し、見学・意見交換会を行うことで情報の共有化、老人ホームの抱える課題解決に積極的に取り組んでいきます。5年間の長期目標として、部会に加入されている事業所間の横のつながりができるように取り組んでいきます。

令和 8年		10月	
4月		11月	施設見学会(予定)
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	12月	
6月		翌年	
7月	施設見学会(予定)	1月	
8月		2月	
9月		3月	意見交換会(予定)

### 今年度の活動

昨年より魅力ある活動を実施するため、今年度は久留米市以外の施設へ見学に行くように検討中。また、昨年度から実施している併設介護サービス事業所を含めた情報交換も実施予定としている。

## 令和 8 年度 有料老人ホーム部会 委員名簿

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	トクナガ タカオ 徳永 崇生	住宅型有料老人ホームこころ式番館
副部会長	オオツボ マサヨシ 大坪 正佳	くるめディカルハウス 楠の木
委 員	サカガチ シンタロウ 坂口 慎太郎	サービス付き高齢者向け住宅ハートケア21
	ヤフタリ トシロウ 矢渡 敏郎	住宅型有料老人ホームつくしの里
	☆ キヤ トモフミ 木谷 知文	いきいきメディカルリハ荒木

☆新委員

合計 5名

## 令和7年度 ソーシャルワーカー部会 事業報告

令和7年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
4月			
5月	運営会議 定期総会・記念講演会・懇親会	ホテルニュープラザ久留米	5名
6月	SW部会懇親会		20名
7月	協議会合同懇親会		
8月			
9月			
10月			
11月			
12月	医療Dx時代における業務の在り方 聖マリア病院原口圭太 新古賀病院 中野繁広	新古賀病院	18名
翌年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
1月			
2月			
3月	運営会議		5名

### 【1年間の事業報告】

- ・年2回の運営会議
- ・年1回の主催研修
- ・年1回の部会懇親会
- ・久留米市在宅医療・介護連携推進協議会 実行委員

## 令和 8 年度 ソーシャルワーカー部会 事業計画

### 運営方針

前年度の反省を生かし、定期的な主催研修の開催に向け、専門職としてのスキル向上や日々の業務における課題に即した研修内容の企画・実施を行っていく。また、他部会との交流の機会の場を増やせるよう合同での研修会や懇親会なども企画していく。

令和 8年		10月	運営会議
4月	専門職技術・知識に関する研修(予定)	11月	
5月	運営会議 定期総会・記念講演会・懇親会	12月	
6月		翌年	
7月	懇親会	1月	
8月		2月	専門技術・知識に関する研修(予定)
9月	専門技術・知識に関する研修(予定)	3月	運営会議

### 今年度の活動

- ・年3回の運営会議
- ・年3回の主催研修
- ・年1回の懇親会を開催
- ・久留米在宅医療・介護連携協議会 実行委員

## 令和 8 年度 ソーシャルワーカー部会 委員名簿

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ナカノ シゲヒロ 中野 繁広	新古賀病院
副部会長	ササグマ コウイチ 笹隈 幸一	楠病院
委 員	ハラグチ ケイタ 原口 圭太	聖マリア病院
	ショウブ ジュンペイ 菖蒲 純平	聖ルチア病院
	ナカシマ ユカリ 中島 由佳理	久留米大学医療センター
	☆ アオキ マサエ 青木 正恵	久留米大学病院
	☆ スミヨシ ミカ 住吉 美香	久留米大学病院

☆新委員

合計 7名

## 令和7年度 こども部会 事業報告

令和7年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
4月			
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	ホテルニュープラザ久留米	
6月			
7月			
8月			
9月	療育について、あらためて考えよう(新任向け研修)	みんくる会議室	79名
10月			
11月	感染症対策研修	久留米アリーナ 大研修室	41名
12月			
翌年	活動内容(タイトル・講師名)	開催場所	参加人数
1月			
2月	事例検討会&学びの交流会	えーるピア久留米	39名
3月			

### 【1年間の事業報告】

部会発足から2年目となり、今年度は新人スタッフむけの研修や、事例検討などより専門的な研修を行った。事例検討では、事例ごとに各グループで意見を出しあい、とても有意義な内容になったと思われる。

また、法定での必要な研修として昨年度も好評だった感染症対策研修を実施した。

グループわけでは同じような地域の事業所で形成し、昨年度に続き横のつながりを深める機会になったのではないかとと思われる。

## 令和 8 年度 こども部会 事業計画

### 運営方針

児童発達支援・放課後等デイサービスを中心に、保護者・子どもたちが安心して利用できる事業所であるために、部会活動を通して、提供サービスの質の向上、会員事業所および行政などの関係機関との関係構築を図る。

令和 8年		10月	
4月		11月	研修会
5月	定期総会・記念講演会・懇親会	12月	
6月	意見交換会および懇親会	翌年	
7月		1月	
8月		2月	研修会
9月	研修会	3月	

### 今年度の活動

令和8年度も、引き続き事例検討などを交えた専門的な研修や、意見交換会などを行いながら、各事業所が抱えている課題や、現場での支援など研修を実施する。

## 令和 8 年度 こども部会 委員名簿

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	イシバシ コウタ 石橋 広大	cocot
副部会長 ☆	ウエノ ミチコ 上野 道子	スウィングキッズ
	シンカイ タカオ 新開 貴夫	久留米就労支援B型事業所 つなぐ
	ヒガサヤマ カズナリ 日笠山 一成	こどもデイサービスにこらぼ
委 員	ウシジマ ガクシ 牛島 学士	児童発達支援・放課後等デイサービス SOALA久留米校
	ナカガキ トモアキ 中垣 友覚	クオリティ・オブ・ライフ 久留米支援教室

☆新委員

合計 6名



